

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
藤本尚志, 山崎雄佑, 遠藤沙紀, 渡邊英梨香, 蔣紅与, 大西章博, 藤瀬大輝, 三浦尚之, 秋葉道宏	16S rRNA遺伝子の解析による浄水場処理工程水のピコシアノバクテリア生物相の評価	用水と廃水	59(9)	667-674	2017
今本博臣, 安藤昌文, 壺岐宏, 小野島 広	御嶽山噴火に伴う牧尾ダム貯水池の水質対応	ダム工学	27(2)	133-140	2017

学会発表

発表者氏名	発表タイトル名	学会名	日時	場所	ページ
下ヶ橋雅樹, 秋葉道宏	水道システムの気候変動への適応	第30回環境工学連合講演会	2017年5月	東京	同講演集, 51-54
Yuta Shinfuku, Hirokazu Takanashi, Tsunenori Nakajima, Akira Ohki, Masaki Sagehashi and Michihiro Akiba	Exploring a fishy-smelling compound in raw waters with high resolution mass spectrometry and multivariate analysis	26th Symposium on Environmental Chemistry	2017年6月	Shizuoka	同講演集, 120
Yuta Shinfuku, Hirokazu TAKANASHI, Tsunenori Nakajima, Akira Ohki, Masaki Sagehashi and Michihiro Akiba	Exploring a Fishy-Smelling Substance in Raw Waters for Water Supply with High Resolution Mass Spectrometry and Multivariate Analysis	Water and Environment Technology Conference 2017	2017年7月	Sapporo	同講演集, 51
新福優太, 高梨啓和, 中島常憲, 大木章, 下ヶ橋雅樹, 秋葉道宏	高分解能質量分析計と多変量解析による水道水生ぐさ臭原因物質の探索	環境科学会2017年会	2017年9月	東京	同講演集, 2
新福優太, 高梨啓和, 中島常憲, 大木章, 下ヶ橋雅樹, 秋葉道宏	DNPH誘導体化における測定妨害物質の除去を目的とした固相抽出の適用	第20回日本水環境学会シンポジウム	2017年9月	和歌山	同講演集, 123
山内康正, 下ヶ橋雅樹, 秋葉道宏	水道水源流域の水収支の数理モデル化と気候変動影響評価ー埼玉県営水道の地球温暖化適応策の検討ー	平成29年度全国会議(水道研究発表会)	2017年10月	高松市	同講演集, 844-845
靱山将, 下ヶ橋雅樹, 秋葉道宏	水文モデルを用いた相模ダム流域の気候変動影響評価	平成29年度全国会議(水道研究発表会)	2017年10月	高松市	同講演集, 212-213

下ヶ橋雅樹, 島昌伸, 嶽仁志, 小坂浩司, 島崎大, 秋葉道宏	アンケート調査による平成28年熊本地震の応援給水活動の実態把握と課題の抽出	平成29年度全国会議(水道研究発表会)	2017年10月	高松市	同講演集, 884-885
清水和哉, 穂山紗耶, 月野慎也, Hanchen Miao, 内海真生, 秋葉道宏	栄養塩が及ぼす藍藻類のカビ臭物質産出への影響	第54回日本水処理生物学会年会	2017年11月	吹田市	日本水処理生物学会誌別巻, (37), 19
館祥之, 多田早奈恵, 坂巻隆史, 野村宗弘, 西村修	ピコ植物プランクトンの凝集処理におけるフロック径分布	第54回日本水処理生物学会年会	2017年11月	吹田市	日本水処理生物学会誌別巻, (37), 62
新福優太, 高梨啓和, 中島常憲, 大木章, 下ヶ橋雅樹, 秋葉道宏	DNPH誘導体化アルデヒドをLC/MSで測定する際の妨害物質の除去	第52回日本水環境学会年会	2018年3月	札幌市	同講演集, 120
館祥之, 多田早奈恵, 野村宗弘, 坂巻隆史, 西村修	ピコ植物プランクトン凝集処理において上澄み水に残留する粒子の特性	土木学会東北支部技術研究発表会	2018年3月	郡山市	同要旨CD-ROM, VII-63
下ヶ橋雅樹, 三浦尚之, 平島邦人, 佐野大輔, 西村修, 秋葉道宏	平成28年台風10号による東北・北海道での水道被害と降水特性	第52回日本水環境学会年会	2018年3月	札幌市	同講演集, 474
下ヶ橋雅樹, 藤井隆夫, 高梨啓和, 秋葉道宏	水道におけるカビ臭物質の吸着に与える活性炭構造の影響	化学工学会第83年会	2018年3月	吹田市	同講演オンライン要旨O220